

(別紙10)

令和 年 月 日

## 訪問介護、訪問型サービスにおける同一建物減算に係る計算書

事業所名  
事業所番号

## 1. 判定期間 (※)

令和 年度  前期  後期

(※) なお、令和6年度については、前期の判定期間を4月1日から9月30日、減算適用期間を11月1日から3月31日までとし、後期の判定期間を10月1日から2月末日、減算適用期間を令和7年度の4月1日から9月30日までとするため、以下の「2. 判定結果」ア、イについては、適宜判定期間を修正の上、ご使用ください。

## 2. 判定結果

 非該当  該当

令和6年度 注意点

## ア. 前期

	①判定期間に指定訪問介護を提供した利用者の総数 (要支援者は含めない)	②①の内同一建物減算の適用を受けている利用者数 (※1)
3 月	人	人
4 月	人	人
5 月	人	人
6 月	人	人
7 月	人	人
8 月	人	人
合計	人	人

③割合 (②÷①) %

④90%以上である場合の理由(※2より該当する番号を記入)

## イ. 後期

	①判定期間に指定訪問介護を提供した利用者の総数 (要支援者は含めない)	②①の内同一建物減算の適用を受けている利用者数 (※1)
9 月	人	人
10 月	人	人
11 月	人	人
12 月	人	人
1 月	人	人
2 月	人	人
合計	人	人

③割合 (②÷①) %

④90%以上である場合の理由(※2より該当する番号を記入)

(※1) 同一の建物に20人以上居住する建物(同一敷地内建物等を除く)に居住する者及び同一敷地内建物等に50人以上居住する建物に居住する者へ提供する場合を除く

(※2) 「指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(訪問通所サービス、居宅療養管理指導及び福祉用具貸与に係る部分)及び指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準の制定に伴う実施上の留意事項について(平成12年3月1日老企第36号)(抄)」(以下、「留意事項通知」という。)第2の2(16)⑥二等に規定する以下のa~cのいずれか、若しくは、d「いずれにも該当しない」から当てはまるものを選択すること。

なお、a~cに該当する場合は、それぞれ要件を満たすことが分かる根拠書類を準備し、指定権者からの求めがあった場合には、速やかに提出すること。

a: 特別地域訪問介護加算を受けている事業所である場合

b: 判定期間の一月当たりの延べ訪問回数が二百回以下であるなど事業所が小規模である場合

c: その他正当な理由と都道府県知事が認めた場合

備考

- ・本資料は同一建物減算に係る算定手続きを補完する資料としてご使用ください。
- ・「1. 判定期間」については、該当する期間を選択してください。
- ・「2. 判定結果」については、アまたはイの算定結果を元を選択してください。
- ・具体的な計算方法については、留意事項通知第2の2(16)⑥ロをご参照ください。



# なるほどカイゴ

厚生労働省補助事業「介護のしごと魅力発信等事業」の採択団体が、「なるほど」と発見のある福祉・介護のイベントやWebコンテンツを通して、介護のしごとの魅力をお伝えします。キャリア・進路の選択肢の一つとして、介護のしごとをのぞいてみませんか？



## 学生が介護職にインタビュー！ 若者目線での介護のしごとの魅力とは？

「福祉を学んで“いない”けど、ちょっとだけ福祉に関心のある学生」たちが介護職に取材した動画を多数公開しています。「福祉の道に進んだきっかけとは？」「福祉業界のICTと若者に期待されていることは？」など、介護の仕事に関心が出てきた時に気になるポイントを学生たちがインタビューしました。

10分動画・ショート動画で一緒にいろんなカタチのフクシに出会ってみませんか？

詳細は[こちら](#)



主催：一般社団法人FACE to FUKUSHI



## 現役介護職の心が動いた実体験 ショートムービー「おかえり」公開中！

若手福祉職によるスピーチコンテスト「社会福祉HERO'S」でのスピーチをもとに脚本化・制作された、実話に基づくショートムービーを公開しています。

### 「おかえり」

舞台となる福祉型障害児入所施設は様々な事情で親元で暮らせない障がいのある子どもが共に暮らす施設。入職2年目の福祉施設職員が、介護や障害児との関わりなど日々の支援で感じた福祉の仕事の魅力を伝える。

詳細は[こちら](#)



主催：社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会



## KAiGO PRiDE DAYなど YouTubeアーカイブ配信中！

### 毎年2月22日は”KAiGO PRiDE DAY”

全国の介護職自らがイベントを開催！

毎年2月22日は”KAiGO PRiDE DAY”。それは日本の介護が持つ可能性に気付き、さらに拡大していくための新しいきっかけ。この日を含む約1週間を”KAiGO PRiDE WEEK”として現役介護職や専門家による様々なアクションを通し、あなたが持つ介護の認識を変えていきます。

今年のKAiGO PRiDE WEEKでは、KAiGO PRiDEが全国で養成したアンバサダーたちが自ら企画し、介護の魅力を発信。(北海道、岩手、福島、山形、東京、愛知、大阪、兵庫、広島、岡山、香川、熊本、長崎)現場の声がイベントになり、介護の未来を動かしていく。

視聴は[こちら](#)



各イベントはこちらから  
(アーカイブも順次配信予定)

### The VOiCE of KAiGO in LIVE vol.6

特別企画：「災害下の介護職」



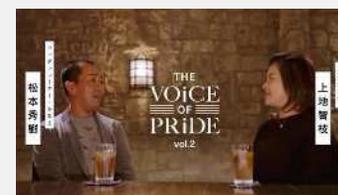
令和6年能登半島地震で災害対応した介護職が1年前の経験や思い、再認識した「介護職」の意義について語ります。

視聴は[こちら](#)



### The VOiCE of PRiDE vol.2

ドッグトレーナー&防災士・松本秀樹×介護福祉士・上地智枝



ドッグトレーナー&防災士という命を支える分野と、介護という実践的なケアの分野が交差する中で、双方の仕事観や職業観がどのように融合するのかが見どころです。

視聴は[こちら](#)



主催：一般社団法人KAiGO PRiDE

## 「介護のしごと魅力発信等事業」とは

イベント、テレビ、WEB等を活かした取組を通じて、全国に向けた情報発信を行うことにより、多くの国民が、福祉・介護の仕事について新たに関心を持ち、理解を高めるとともに、その仕事の魅力を感じられるようにすることを目的とする厚生労働省事業です。

※本ニュースレターは、厚生労働省補助事業「令和6年度介護のしごと魅力発信等事業(事業間連携等事業)」を活用して、PwCコンサルティング合同会社が発行します。

発行者・お問い合わせ先：PwCコンサルティング合同会社公共事業部 jp.kaigomiryoku@pwc.com

# なるほどカイゴ



## 小学生向け 介護のデジタル教材 「かいご」のおしごと 無料公開中！



現場への取材のもと制作した、小学生向けのデジタル教材を公開しています。動画・豆知識・クイズを使って学ぶ、教育現場で活用できる教材です。

【おしごとはくぶつかん「かいご」のおしごと 教材構成】

- ・動画＋ワークシート
- ・豆知識、クイズ
- ・教員向けの指導案

詳細は[こちら](#)



主催：株式会社朝日新聞社



## 小学生向け無料配布ブックレット 「幸せに生きるって、どういうこと？ 知っておきたい介護のしくみと仕事」



介護について学びながら「幸せとは何か」を考えていく、小学校高学年向けの冊子です。子どもたちの身近なエピソードを入りに、社会保障、基本的人権、介護保険などの制度や考え方を、私たちの生活を支える「社会のしくみ」として知っていきます。巻末には、大人向けに「介護の誤解」をひも解くコラムも。

詳細は[こちら](#)



主催：株式会社マガジンハウス



## “自分らしく生きる”を支えるしごと-介護の世界をたずねて- 連載記事公開中！

福祉をたずねるクリエイティブマガジン〈こここ〉にて、連載記事を公開しています。

介護施設の実践やそこで働く人、ケアや老いをテーマにしたカルチャーコンテンツなど、「介護の世界」を訪ねます。「自分らしく生きる」を支える人、仕事、ふるまい、まなざし、葛藤に、出会ってみませんか。

詳細は[こちら](#)



主催：株式会社マガジンハウス

## 地方自治体発！ 介護のしごとの魅力発信の取組

取組自治体から寄せられた介護のしごとの魅力発信に関する取組(イベント・Webコンテンツ制作等)を紹介します！

### 兵庫県(明石市) 高校生の現場体験に密着！ 明石市が福祉のしごとの魅力発信動画を制作



福祉現場の人材不足の原因のひとつ、「ハードでしんどい」イメージを払拭するため、明石市の産官学共創プロジェクトの一環で高校生の現場体験の様子を収録したドキュメンタリーを制作しました。

制度説明等を省略し、これまでにない切り口で「福祉のしごとの最前線」を伝えています。今まで福祉に関わったことがない方も、ぜひご覧ください！

詳細は[こちら](#)



主催：明石市役所 福祉局 福祉政策室 施設人材育成課

各都道府県介護保険担当課（室）  
各市町村介護保険担当課（室）  
各介護保険関係団体 御中

← 厚生労働省 高齢者支援課

## 介 護 保 険 最 新 情 報

### 今回の内容

ケアプランデータ連携システムフリーパスキャンペーン  
オンライン説明会の開催について（情報提供）  
計2枚（本紙を除く）

Vol.1 358

令和7年2月25日

厚生労働省老健局高齢者支援課

【 貴関係諸団体に速やかに送信いただきますよう  
よろしく願いいたします。 】

連絡先 TEL : 03-5253-1111（内線 3876）  
FAX : 03-3595-3670

事務連絡  
令和7年2月21日

各 都道府県介護保険担当課（室）  
各 市区町村介護保険担当課（室） 御中  
介護保険関係団体

厚生労働省 老健局高齢者支援課  
介護業務効率化・生産性向上推進室

**ケアプランデータ連携システム  
フリーパスキャンペーン オンライン説明会の開催について（情報提供）**

令和5年度改正介護保険法に基づき構築が進められている介護情報基盤において共有されるケアプラン情報について、その活用にはケアプランデータ連携システムの利用促進が欠かせないため、先般、「介護情報基盤の活用を見据えた「ケアプランデータ連携システム」の利用促進について（老発0206第1号 令和7年2月6日老健局長通知）により、同システムの利用促進の要請をしたところです。

その際、令和7年度についてはフリーパス（無料利用期間）を1年間としていたところですが、今般、同システムの運用主体である公益社団法人国民健康保険中央会から、別添のとおり、フリーパス説明会を開催する旨、情報提供がありました。また、フリーパスキャンペーン自体の詳細情報は、3月上旬に発表を予定しているとのことです。

各都道府県・市区町村におかれましては、管内の居宅介護支援事業所及び居宅サービス事業所、地域包括支援センターに周知するよう、お願い申し上げます。介護保険関係団体におかれましては、広く情報提供をお願いいたします。

記

ケアプランデータ連携システム フリーパスキャンペーン オンライン説明会  
開催日時：2025年3月14日（金） 13:30～15:00  
実施方法：YouTube ライブ（事前申込不要）

以上

本内容に関する問い合わせ、ケアプランデータ連携システムの概要や操作方法、導入に関するお問い合わせはヘルプデスクサポートサイトまでお問い合わせお願いいたします。

ケアプランデータ連携システム ヘルプデスク

公式サイト：<https://www.careplan-renkei-support.jp/>

TEL：0120-584-708 受付時間 9:00～17:00（土日祝日は除く）

# ケアプランデータ連携システム フリーパスキャンペーン オンライン説明会

期間  
限定

※今なら21,000円無料※

フリーパス  
キャンペーン

参加費無料

事前登録不要

だれでも参加OK

日時：2025年3月14日(金) 13:30～15:00

実施方法：YouTubeライブ（事前申込不要）

対象：全ての介護事業所様・介護関連団体様・自治体・国保連

## プログラム

- 1 R7年度におけるケアプランデータ連携システムについて  
～ケアプランデータ連携システムの更なる活用に向けた施策～  
厚生労働省 老健局高齢者支援課 室長補佐 秋山 仁氏



- 2 ケアプランデータ連携システムとフリーパスキャンペーンについて  
国民健康保険中央会 泉 明男氏

## 事業所様・専門家からのお声

- 3 居宅介護支援事業所 株式会社トライドマネジメント 代表 長谷川 徹氏  
株式会社TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓氏

## 視聴方法



以下のURLにアクセスいただき、ご視聴ください。  
視聴に際して、申込・登録は不要です。

<https://www.youtube.com/live/Wkd5kOriXj8>



※ ケアプーYouTube公式チャンネルからLiveにアクセスすることも可能です。

※※ 当日の内容は後日アーカイブ動画にて視聴可能です



主催：公益社団法人  
国民健康保険中央会

協力：

